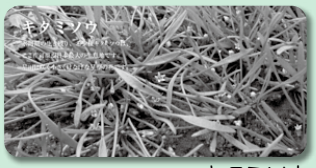
合併記念式典

～ 祝! 行田市・南河原村合併20周年 ～

観福寺の石塔婆


キタミソウ

すずかけの大樹

武蔵あばれ太鼓

平成18年1月1日、旧行田市と旧南河原村が合併し、今年で20周年を迎えました。

南河原地区は、利根川の豊かな水に恵まれた広大な田園風景と、南河原スリッパや武蔵あばれ太鼓などの伝統ある産業や文化が現在も色濃く残っています。

また、馬見塚地区の星川では絶滅危惧種のキタミソウが花を咲かせるほか、国指定記念物である鎌倉時代中期の石塔婆2基が所在しています。

その長い歴史が残してくれた美しい環境は、現在も変わらず大切にされています。

村の花「コスモス」

平成元年に村の発足100周年を記念して定められました。